



# 25

げつようび

## わたしの でんどう りよてい

使徒

17章 1～2節

彼らはアムピポリスとアポロニヤを<sup>とお</sup>通って、テサロニケへ行った。そこには、ユダヤ人の<sup>かいどう</sup>会堂があった。パウロはいつもしているように、<sup>かいどう</sup>会堂に入って行って、<sup>あんそくにち</sup>三つの安息日に<sup>わたり</sup>、<sup>せいしょ</sup>聖書に基づいて彼らと論じた。

私の<sup>がっこう</sup>学校、私の<sup>す まち</sup>住む町、<sup>ちい き</sup>地域には、すべて<sup>かみさま</sup>神様の<sup>けいかく</sup>計画があります。<sup>かみさま</sup>神様は<sup>ふくいん</sup>福音のない<sup>ところ</sup>所に、<sup>せいれい</sup>聖霊がともにおられることを<sup>あじ</sup>味わう<sup>せいれい</sup>聖霊に<sup>み</sup>満たされた<sup>でんどうしや</sup>伝道者を送って、そこを<sup>い</sup>生かすことを<sup>ねが</sup>願っておられます。

私が<sup>ところ</sup>いる<sup>かみさま</sup>所で<sup>でんどうけいかく</sup>神様の<sup>み</sup>伝道計画を見つめましょう。<sup>わたし</sup>私の<sup>とも</sup>友だち、<sup>がっこう</sup>学校をよく<sup>み</sup>見れば<sup>はっけん</sup>発見できます。(Covenant) そうすれば、<sup>とも</sup>友だちの<sup>かく</sup>隠れた<sup>れいてきもんだい</sup>霊的問題が見えて、<sup>わたし</sup>私の<sup>がっこう</sup>学校、<sup>わたし</sup>私が<sup>ところ</sup>住んでいる<sup>れいてきもんだい</sup>所の<sup>き</sup>霊的問題にも<sup>あじ</sup>気づくでしょう。(Vision) 私にできる<sup>でんどう</sup>伝道と<sup>でんどう</sup>伝道の<sup>もん</sup>門についても<sup>あじ</sup>わかるようになります。(Dream) <sup>かみさま</sup>神様が<sup>よてい</sup>予定された<sup>じこくひょう</sup>時刻表になれば、<sup>せいかく</sup>正確な<sup>せんげん</sup>キリストが<sup>こた</sup>宣言される<sup>こた</sup>答えを見るようになります。(Image) そのときを<sup>かみさま</sup>神様は<sup>まち</sup>待っておられるので、<sup>わたし</sup>ときになると<sup>わたし</sup>私を通して<sup>ふくいん</sup>福音を<sup>きこ</sup>聞く<sup>とも</sup>友だちに<sup>あは</sup>会わせて<sup>くださ</sup>ください、この<sup>ふくいん</sup>福音をと<sup>あじ</sup>ともに<sup>あじ</sup>味わって<sup>つた</sup>伝える<sup>どうろうしや</sup>同労者となる<sup>とも</sup>友だちも<sup>あた</sup>与えて<sup>くださ</sup>ください。(Practice) <sup>わたし</sup>これが、<sup>あゆ</sup>私の<sup>でんどうりよてい</sup>歩むべき<sup>でんどうりよてい</sup>伝道旅程の<sup>C・V・D・I・P</sup>C・V・D・I・Pです。

今日、私の<sup>でんどうりよてい</sup>伝道旅程を<sup>ゆめみ</sup>夢見ながら<sup>かみさま</sup>神様に<sup>くら</sup>祈りましょう。<sup>せりよく</sup>暗やみの<sup>くだ</sup>勢力が<sup>くだ</sup>砕かれ、<sup>ふくいん</sup>福音を<sup>必要</sup>必要としている<sup>ところ</sup>所が見える<sup>まこと</sup>まことの<sup>でんどうりよてい</sup>伝道旅程が始まるでしょう。



きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily verse.



きょうのいのり

<sup>かみさま</sup>神様、ありがとうございます。<sup>わたし</sup>私に<sup>あた</sup>与えられた<sup>ふくいん</sup>福音によって<sup>はじめ</sup>始まった<sup>でんどうりよてい</sup>伝道旅程が、<sup>とも</sup>友だち、<sup>がっこう</sup>学校、<sup>まち</sup>町、<sup>ちい き</sup>地域に<sup>じゅうじゆ</sup>成就していくように<sup>いの</sup>祈ります。<sup>い</sup>生きておられる<sup>イエス</sup>イエス・キリストのお<sup>なまえ</sup>名前によって<sup>いの</sup>お祈りします。アーメン



書いてみよう

わたしの<sup>がっこう</sup>学校、<sup>まち</sup>町、<sup>ちい き</sup>地域を<sup>かんが</sup>考えて、<sup>ふくいん</sup>福音を<sup>つた</sup>伝える<sup>わたし</sup>私だけの<sup>C.V.D.I.P</sup>C.V.D.I.Pのみことばを<sup>せいしょ</sup>聖書から<sup>み</sup>見つけて<sup>か</sup>書きましょう。



きょうの でんどう

あひと 会う人

じゆんび 準備する資料

Blank grid area for writing the daily devotion and preparation materials.

## レムナントの 3つの じゅんび

### テトス 1章3節

神は、ご自分の定められた時に、このみことばを宣教によって明らかにされました。私は、この宣教を私たちの救い主なる神の命令によって、ゆだねられたのです——このパウロから、

レムナントの私たちは、幼く、希望があります。そのような私たちに、ある弱点があります。まだおとなになっていないということです。幼い時期に学んで聞くことはとても重要です。多くのことを学ばなければならないのですが、中でも必ず準備しなくてはならないことが3つあります。いまある刻印は、一生を左右するからです。

1つ目は、神様の人は神様から与えられる霊的な力を育てて、悪い霊によって世の中を動かしている人々を生かさなければなりません。霊的な力を受けるために、少しだけ祈りと黙想をして、賛美しながら礼拝するなら、ダビデに与えられた時代を生かす答えを受けましょう。2つ目、個人主義がますます深刻になる時代です。私たちは、どんな現場でも福音の目で全体を見て、霊の流れを変える準備をしなければなりません。行く現場ごとに祈りながら霊の流れを変えましょう。神様がともにおられるもの、神の霊の宿る人ということばを聞くようになるでしょう。3つ目、霊的な力で霊の流れを変える人は、神様から与えられたタラントを発見した人です。タラントを発見すれば、タラントは専門性になって現場を変化させ、弟子を見つける世界福音化の答えを受けられるようになるでしょう。

### きょうのみことば

---



---



---



---

### きょうのいのり

神様、ありがとうございます。霊的な力を受けて、神の霊の宿る人となりますように。神様から与えられるタラントを発見することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いろをぬろう

レムナントとして準備されている人の絵を完成させましょう。この人物はだれなのか、どのように霊的な力を受けたのか、聖書から見つけて、神様といっしょにフォーラムしましょう。



### きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

---



---



---



# 27 まことの きょうかいと まことの れいはい

すいようび

マタイ  
5章 23～24節

だから、祭壇の上に供え物をささげようとしているとき、もし兄弟に恨まれていることをそこで思い出したなら、供え物はそこに、祭壇の前に置いたままにして、出て行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから、来て、その供え物をささげなさい。

さまざまな出来事に疲れて、複雑な問題で悩んでいませんか。病気について悩んでいませんか。神様は私たちのすべての状況を知っておられます。それだけではなく、そのようなすべてを越えるための奥義を準備しておられます。この奥義は、私たちがささげる礼拝の中にあります。ところが、これを知っているサタンは、まことの教会である神の子どもが、まことの福音を知ることができないように邪魔します。また、信徒同士で仲たがいをさせて、礼拝に集中できないようにさせます。ですから、聖書には兄弟と戦わずに仲直りをして、いっしょに礼拝をささげなさいと書いてあるのです。

まことの教会である私たちが、聖日にいっしょに集まってまことの礼拝をささげるとき、天と地の権威をもったイエス様が、私たちとともにおられます。のろいとサタンのすべての権威が崩れていやされる重要な時間です。現場でも、祈りを通して神様がともにいてくださるので、勉強をはじめとしたすべてのことを「生きた供え物」としてまことの礼拝をささげることができます。(ローマ 12:1) 私たちはすでに神の国の背景を持つ神の子どもです。世界福音化に方向を合わせて、まことの礼拝回復に挑戦しましょう。私たちが行くすべての所は神の国の祝福を受けるようになるでしょう。



きょうのみことば



神様、ありがとうございます。世界福音化に方向を合わせて、まことの礼拝を回復することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



さんび  
しょう

## 07. あなたは高価で尊い

作詞/作曲：ソ・ウンジョン

♩=120 ca.

A /A# Bm7 E7

わたしは— あなたの— 名を呼んだ— — — おそれる— な

E7 Bm7 Esus4 E A /A#

あなたは— わたし— のもの— わたしは— 主— あなたを— あい

Bm7 E7

し— ている— — — 地の果て— 世の— おわりまで— いて

Bm7 Esus4 E A D

も— と— も— に— います— — — あ— な— た— は— こ— う— か— で— た— っ— と— い— レ— ム— ナ— ン— ト—

きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゆんび  
しりょう  
準備する資料

Blank grid area for notes and preparation materials.

# 1000ねんの こたえを うけた ひと

20 D Bm7 E A D/E E  
 ー 世 を いー かす たつ と いー レム ナン トー

25 A D Bm7  
 あ な たー を と お し てー な さ る 主ー ー い つ もー 主

30 E A F# Bm7 E A  
 と と もー に ゆ こ うー 主 の し ょー う に ん とー な る



だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(33)

マタイ  
6章 31~33節

ママとの約束を守ったごほうびとして、なにかもらったことはありますか。とってうれしかったでしょう！神様が、私たちに約束されたことを成し遂げてくださる答えは、少しの間だけの喜びではありません。なんと1000年の答えをくださるのです。それくらい大きな影響を与える答えをくださいます。それでは、どんな人が1000年の答えを受けることができるのでしょうか。目に見えない霊的事実を知って伝える人です。

多く人は食べることに、着るもの、快適な生活を重要だと思っています。しかし、霊的事実を知っていた人々は違いました。難しく、苦しく見える状況でも、神様の計画は必ず成されるという信仰の告白をしました。そのとき、その告白に従って、神様がみことばを成就してくださいました。これは、賢くて立派な人間ならできないではありません。契約を握って、霊的事実を見る者を通して神様がなさいます。信仰の選択で、偵察にきた人を隠したことによって、答えの隊列に立った遊女ラハブのようにです。

サタンが与える心配を捨てましょう。福音の契約を心に留めて、私と私たちの教会を通して学校、町、地域が生かされるように祈りましょう。1000年の答えを受ける者としてまわりを生かすでしょう。

きょうのみことば

---



---



---



---

きょうの でんどう あひと 会う人

じゆんば しりょう 準備する資料

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。どんな状況でも、霊的な事実を握って、信仰を告白することができますように。福音を全世界に伝える1000年の答えを受けますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン